

令和7年度 福井市の認定こども園、保育所等における質の向上のためのアクションプログラム

No. 606

麻生津こども園

様式 I

カテゴリー	アクション	確認	特に園で取り組みたいこと アクション番号・具体的なアクションの内容・それを実現するための具体的な方法・手段等	達成度 ◎・○・△・×	評価・次年度に向けて
I 子どもの育ちを保障します	幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針等に基づき、福井の豊かな環境を生かした質の高い乳幼児の教育・保育を提供します	(1)乳幼児の教育・保育について、質の高い実践を行います。	<input type="checkbox"/>	カテゴリー I (1) ・講師を招いて絵本に関する研修会を行い、読み聞かせの基本的な知識や役割について学びながら実践し、読み聞かせの楽しさを園児と共に共有する。	
		(2)自己評価の研究・活用による教育・保育の質の向上を進めます。	<input type="checkbox"/>	・学びに視点をおいた活動のドキュメンテーションを作成し、職員間で語り合う場をもつ。見取った学びを日々の教育・保育に活かし実践していく。	
		(3)子ども一人一人のニーズに対応したきめ細やかな教育・保育を提供します。	<input type="checkbox"/>	カテゴリー I (5) ・様々な研修で学んだことを職員同士で振り返り、共通理解し、専門性を高めていく。	
		(4)子どもの健康支援並びに安全の確保をします。	<input type="checkbox"/>	・	
	保育者等の専門性及び資質の向上を図ります	(5)保育者等の人間性と専門性の向上に努め、質の高い乳幼児の教育・保育を展開します。	<input type="checkbox"/>	・	
		(6)施設長の責務を明らかにし、専門性の向上に努めます。	<input type="checkbox"/>	・	
		(7)研修体系を確立し、研修意欲を高め、積極的に研修に取り組む環境を作ります。	<input type="checkbox"/>	・	
II 子育て家庭を支援します	認定こども園、保育所等を利用する保護者への支援の充実を図ります	(8)子どもを産み育てるごとに不安を解消するための機能を発揮します。	<input type="checkbox"/>	カテゴリー II (9) ・保育参観や個人懇談、クラス懇談を行い、保護者と共に成長を確認しあい、共有する。	
		(9)家庭との密接な連携を行い、子育てに共に取り組みます。	<input type="checkbox"/>	・より支援が必要な家庭には送迎時に様子を伝え、個別で懇談をするなど、悩みに寄り添いながら子育ての不安解消につなげていく。	
	地域の子育て家庭への支援の充実を図ります	(10)子育ての喜びや楽しさを実感できるように、教育・保育の専門性を生かした子育て支援を行います。	<input type="checkbox"/>	・	
		(11)地域子育て支援を展開します。	<input type="checkbox"/>	・	
		(12)地域の子育て家庭に対する保育相談及び援助の充実を図ります。	<input type="checkbox"/>	・	
III 多様な連携と協働を進めます	子育ち・子育て支援のネットワークの中で認定こども園、保育所等の役割を發揮します	(13)福井市の支援事業実施関係機関や、地域を基盤とした子育て支援ネットワークとの充実を図ります。	<input type="checkbox"/>	カテゴリー III (14) ・小学校教諭を保育体験や公開保育に招き、幼児期の育ちや学びの姿について相互理解を図る。	
		(14)小学校等との連携を深めます。	<input type="checkbox"/>	・園小連携会議や授業参観に参加し、情報を共有しながら就学に向けてスムーズな移行支援をすすめていく。	
		(15)認定こども園、保育所等が中心となった地域子育て協働を展開し、子育て支援の総合的な拠点となります。	<input type="checkbox"/>	・小学校や地域のこども園と連携し、5歳児同士の交流や情報交換を進めていく。	
	地域と連携して教育・保育機能を強化します	(16)地域の実情を把握し、子育て家庭を支える資源を活用し、連携を充実します。	<input type="checkbox"/>	・	
IV 子育て文化を育みます	子育てへの関心を高めます	(17)子どもと地域の人々との接点づくりに取り組みます。	<input type="checkbox"/>	カテゴリー IV (17) ・散歩で地域住民と触れ合ったり、公民館行事への参加を呼びかけたりして、地域ぐるみで交流を深め、子育てへの関心を高める。	
		(18)地域住民に認定こども園・保育所等への理解を深めてもらう取り組みを進めます。	<input type="checkbox"/>	・若い世代も子育てへの関心がもてるよう、保育体験や保育実習を積極的に受け入れ、生徒、学生が園児と触れ合える機会をもつ。	
	子育て文化につながる活動を広げます	(19)子育て支援活動への参加のきっかけをひろげ、すべての子育て家庭の親子の参加運動を進めます。	<input type="checkbox"/>	・	
		(20)すべての世代が関わる子育て文化の掘り起しや子育て支援の推進や普及に取り組みます。	<input type="checkbox"/>	・	
V 安心して子どもを生み育てる支援づくりを進めます	これからの乳幼児の教育・保育及びその制度について研究を行います	(21)認定こども園・保育所等の役割、機能について研究を行います。	<input type="checkbox"/>	カテゴリー V (22) ・研究大会や研修に参加し、意見提示や情報交換を行い、日頃の教育・保育に活かし実践していく。	
		(22)これからの乳幼児の教育・保育制度について課題の共有を行います。	<input type="checkbox"/>	・	
	社会連帯による子育て支援の仕組みづくりを進めます	(23)福井市の児童福祉関係機関との連携を深め、教育・保育・子育て支援の仕組みづくりを進めます。	<input type="checkbox"/>	・これから社会動向や求められる役割について学び、情報共有していく。	

《確認》

年度末に確認、 チェックをする。

《特に園で取り組みたいこと》

23のアクションから、特に園で取り組む内容(番号も記載)と具体的な方法等を記載する。

《達成度》

◎:当初計画していた目標を大きく上回り、優れた成果を上げた。 ○:計画どおりに取り組み、概ね目標を達成することができた。 △:不足する部分や問題があった。 ×:目標を達成することができなかった。

《評価・次年度に向けて》

達成度についての特記事項や次年度に引き継ぎたいことなどを記載する。